

ヒマワリオイルを使った、 新商品の開発が実現

売上
拡大

鳥取県よろず支援拠点

平成24年創業。フランスの食器、インテリア小物、コスメ用品等の販売を行う。「南フランスの田舎にある一軒家」をテーマに、フランスアンティーク、カントリー調、プロカント調な雑貨を中心に取り揃える。

●会社名 フランス雑貨 chouchou

●代表者名 福原 陽子 (ふくはら ようこ)

●住所 鳥取県鳥取市本町 1-104

●電話番号 (090) 8240 - 2793

1. 相談のきっかけ

ヒマワリオイルを使った自社商品の開発を実現するため、アドバイスをしてほしい

相談者は、他店と差別化した商品づくりのため、フランス種ヒマワリのオイルを使った新商品開発を計画していた。オイルを生産加工できる農産物加工業者が見つかったため、新商品開発から事業の進め方まで全般を相談するため、商工会から当拠点の紹介を受けて来訪した。

2. 課題整理・分析

原材料調達・販路拡大・連携企業の開拓が必要だった

商品イメージや製法は明確になっているが、具体的な生産販売計画は未確定であった。そのため事業化に向けた検討課題として、「原材料の安定調達先の確保」「販路拡大策の立案」「具体的な販路としての連携企業の開拓」の3点を設定した。

3. 解決策の提案と実施

**原材料調達に向けたマッチングを提案
ギフト店との連携、商品のコンセプトづくりを支援**

原材料の調達先確保のため、鳥取県農林水産部の農業者育成担当者や農業者、加工協力企業を紹介し、商談を提案。また、ギフト店などと連携したプロモーション企画づくりを提案、そのために必要な商品のコンセプト明確化の作業を支援した。

**原料調達先を決め、ギフト店との企画調整も実施
経営する雑貨店に合った商品コンセプトを確定**

支援を受け、農業者との商談を行い、安定した原料の供給先を確保した。また助言を受けながら策定した「お気に



福原代表

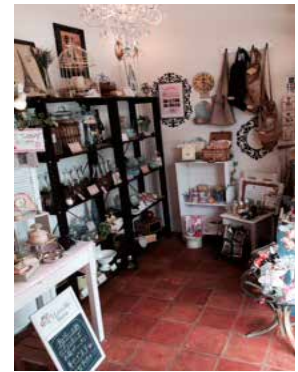


支援にあたった西川 Co

入りの雑貨で、心豊かな暮らしを応援する」という雑貨店のコンセプトに合わせ、「無添加で安心して使える石鹸と、買うことに対する満足感」を顧客に訴求することを決めた。また、ギフト店とのコラボに向けた企画調整を進めた。



商品写真 お店のコンセプトに合わせ、パッケージ等をデザイン



店内風景

4. 支援の成果

**コンセプトに基づいて商品開発が実現
ギフト店とのコラボ商品販売の計画も進行中**

ヒマワリオイルを使った2種類の石鹸(香水のような石鹸「SUN LUCIEL」)が完成し、販売開始することができた。現在は、ギフト店とのコラボ商品販売企画を進めており、さらなる販路開拓が見込める。さらに、この製品を軸とした事業展開のアイデアも議論。オイルを絞ったヒマワリの種を食べた鴨は美味しいと言われており、種を捨てるのではなく、鴨肉の生産業者に販売する等の方向性についても検討している。

相談者の声

商品開発に関して、やるべきことを明確に整理し、具体的な実行方法の助言を受けた。商品のコンセプトづくりや、販路開拓の方法など、センスを生かした専門的な支援してもらえたことに、感謝している。

支援のポイント

相談者は、経営者意識が高く、事業アイデアも豊富なため、今回の支援では、それらを具体化するプロセスと要点・スケジュール感覚を身につけられるよう意識した。また、相談者の人脈拡大につながるよう、随時、県の担当部署や、他の支援機関など多くの関係者と意見交換の場を設けた。